2026年11月1日

「原料費調整制度」等による適用ガス料金の調整について
（2026年12月検針分）

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」等に基づき、2026年12月に適用する1㎥当たりの単位料金を、2026年11月検針分に適用の料金に比べ8.19円（消費税込）上方に調整させていただきます。 調整は、検針月の5か月前から3か月前までの3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、2026年12月検針分の単位料金は、2026年7月から2026年9月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に30㎥（45MJ/㎥）のガスをお使いになる標準家庭で、2026年11月検針分に比較して、246円（消費税込）ガス料金が上がります。

供給約款料金表

（消費税込）

	1か月のご使用量	基本料金	単位料金 （円/㎥）		基準単位料金
		2026年12月適用	2026年12月適用 単位料金（円/㎥）	2026年11月適用 単位料金（円/㎥）	（円/㎥）
料金表A	0㎥から20㎥まで	1,200	236.00	227.81	207.84
料金表B	20㎥をこえ50㎥まで	1,715	210.22	202.03	182.06
料金表C	50㎥をこえ200㎥まで	2,018	204.17	195.98	176.01
料金表D	200㎥をこえ450㎥まで	3,600	196.26	188.07	168.10
料金表E	450㎥をこえ750㎥まで	5,787	191.40	183.21	163.24
料金表F	750㎥をこえるもの	11,232	184.14	175.95	155.98

標準家庭における影響

（消費税込）

1か月のご使用量	2026年12月検針分の料金	2026年11月検針分の料金	影 響 額
30㎥ （45MJ/㎥）	8,021円	7,775円	246円

原料価格の変動

基準平均原料価格 （a）	85,290 円/t
2026年7月～2026年9月の 平均原料価格 （b）	117,340 円/t
LNG価格	116,780 円/t
LPG価格	113,870 円/t
差 額 （b－a）	32,050 円/t

[参　考]

原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1㎥当たりの単価）を調整する制度です。
- 基準平均原料価格（85,290円/t）と「平均原料価格（料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1㎥当たり0.088円（0.080円に1.10（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	（貿易統計ベース）	116,780 円/t	×	0.9501
＋	LPG平均価格	（貿易統計ベース）	113,870 円/t	×	0.0561
			117,340.785 円		
			↓（10円未満四捨五入）		
			117,340 円/t		

- 原料価格変動額の算定（基準平均原料価格　85,290円/tからの変動額）

117,340 円/t	－	85,290 円/t	＝	32,050 円/t	
				↓	（100円未満切り捨て）
				32,000 円/t	

- 単位料金調整額（1㎥当たり調整額）の算定

単位料金調整額	＝	32,000 円/t	÷	100 円	×	0.088	＝	28.16 円
							↓	（小数点第3位以下切り捨て）
								28.16 円